

科目名	グローバル時代の文学			復習用ビデオの録画・配信 —	開講期間	10月2日～11月27日			
	英文科目名	Literature in Globalization		モバイル配信授業 —	開講時間	金曜日 第4講時 14:45～16:15			
受講定員等	担当教員	上田 望		eラーニング —	開講場所	金沢大学			
	単位数	1単位			成績評価の方法	次項の項目及び割合で総合評価し、次のとおり判定する。 「S (達成度90%～100%)」、「A (同80%～90%未満)」、「B (同70%～80%未満)」、「C (同60%～70%未満)」を合格とし、「不可 (同60%未満)」を不合格とする。(標準評価方法) 評価の割合 【授業には3分の2以上の出席を必要とする】 ・50%小テスト ・50%レポート			
定員数	50名								
	特別聴講学生等定員								
	科目等履修生定員								
	シティカレッジ聴講生定員								
	定員超過時の選考方法等 抽選								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容					9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	
	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際的な体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブ・ラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。								その他特記事項
	第1回 「グローバル時代の文学」序論	第5回 英語文学(アメリカ)			オリジナルテキスト・金沢大学協から購入(税込550円程度、販売日時場所等は別途掲示)するか以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からダウンロードして印刷の上、第1週目の授業に持参すること。 https://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/				
	第2回 中国語文学	第6回 日本語文学			また、パソコンなどを持参し、アップロード教材を閲覧できるようにすること。				
	第3回 フランス語文学	第7回 予備日(いずれかの地域についての補足)			※上記リンク先及びアップロード教材へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出てください。				
	第4回 英語文学(イギリス)	第8回 総論・全体ディスカッション							
	(なお、上記のスケジュールは授業担当教員によって日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)								
授業担当教員紹介		URL	http://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?kaken=90293331						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	nueda@staff.kanazawa-u.ac.jp						